慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾経済学会会則
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1965
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.58, No.6 (1965. 6) ,p.260(108)-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19650601-0102

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

◇慶應義塾経済学会会則

- 第 ---条 本会は慶應義塾経済学会 (The Keio Economic Society) と称
- 第 本会は経済学の研究及びその奨励、 図ることを目的とする。 並びに会員相互の親睦を
- 第 三条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行なう。

第十条

- 機関誌「三田学会雑誌」及びその他研究成果の刊行 研究会の開催
- 他の学会及び諸団体との連絡
- 講演会、資料展覧会の開催
- 74 本会は慶応義塾大学経済学部及び商学部所属専任者のうち経 済学を専攻する者を以て組織する。

その他本会の目的を達成するため適当と認める事業

- 第 Ti, 条 本会に左の役員を置く。
- 会長 名
- ⁽³顧問 若干名
- 監事 委員 若干名

名

六 条 会長は慶應義塾大学経済学部長とする。顧問は会長が依嘱す 委員及び監事は総会に於て会員の互選によって定める。

- 七 条 会長は本会を代表し会務を総理する。顧問は会長の諮問に応 監査する。 ずる。 委員は委員会を組織し会務を執行する。 監事は会計を
- 八 条 委員及び監事の任期は二年とする。但し再選を妨げない。

第

- 第九 条 会長は年一回総会を招集する。 集することができる。 但し必要に応じ臨時総会を招
- 会員は機関誌「三田学会雑誌」及び其の他本会刊行物の配布 を受けることができる。
- 第十一条 本会の経費は賛助金、補助金及び其の他の収入を以て之に充
- 第十二条 本会の会計年度は毎年四月一日より翌年三月三十一日迄とす
- 第十三条 本会会則の変更は総会の決議による。
- 第十四条 経済学会委員(昭和四十 本会の事務所は慶應義塾経済学部研究室内に置く。

· 四改選)

平

速 H 小 尾恵 辺 治 明

Ŧ 義 人

経済学会報告 (昭和卅九年度)

昭和三十九年

29 十六日 ハイエク教授講演会

Ŧ. 月 七 H 利子論展開の一論点

宇野理論と関連して

飯

田

裕

康

+

月二十九日

ポルトガルの歴史と経済

速

水

+

月

+

五日

日本

『近代化』思想の形成過程

田

中

明

+

月

H

ロバー

・オウエン研究の動向

白

井

厚

九

月十

七日

経済白書をめぐって(報告と討議)

(経済企画庁内国調査課長)

金

森

久

雄

十一月十二日

労働組合組織の国際的比較の問題

飯

H

鼎

カ六カ国経済の問題点 矢内原

勝

十一月二十六日

日本の労働供給

小尾恵

郎

十二月 十 日 マックス・ウェーバーに

Ŧ.

月二十八日

産業労働の社会学的研究

青

沼

吉

松

六

四

Ħ

アメリ

カにおける

西漸運動の一考察

岡

田

 \mathcal{F}

月二十一日

労働供給と消費行動

崎

Ŧ.

月

+

四

日

北アフ

IJ

おけるカリスマ社会学の意味 (成蹊大学教授)

治

男 昭和 四

+ 四 H ソ連経済政策の予測

加 筧

月二十八日 アメリカ経済学界の動向について 福 岡 Œ

N Ħ Boulding

六

月

+

H

Þ

Pour Theory of Conflict Processes

六

月

+

H.

経済成長と国際競争力

Ш

島

楊

子

一 〇 九

+

夫